

八戸工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	国語総合 (0300)	
科目基礎情報							
科目番号	0144			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	産業システム工学科マテリアル・バイオ工学コース			対象学年	3		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	『新版論文の教室』『理科系の作文技術』および志望校の過去問						
担当教員	太田 徹						
到達目標							
それぞれの志望する企業が求めるニーズにあった文章表現ができること。 または、志望校が求めるニーズにあった文章表現ができること。 単位取得に関しては、毎授業において、合評、手直し、添削を行うこと。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	志望する企業や大学が求めるニーズにあった文章表現が主体的にできる。			志望する企業や大学が求めるニーズにあった文章表現ができる。		志望する企業や大学が求めるニーズにあった文章表現ができない。	
評価項目2	毎授業において、受講者相互が合評、手直し、添削を行うことが主体的にできる。			毎授業において、受講者相互が合評、手直し、添削を行うことができる。		毎授業において、受講者相互が合評、手直し、添削を行うことができない。	
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	就職試験におけるエントリーシートや小論文対策および、大学編入学の小論文対策としての文章力向上を目指します。						
授業の進め方・方法	受講者自身が受験予定の企業のエントリーシートや小論文の過去問を課題とします。大学編入学希望の学生は、受験予定の大学の小論文の過去問を課題とします。書いたものをもとに、学生同士で合評、添削、直しなどを行いながら、完成を目指します。						
注意点	受講者自身が課題を持参すること。能動的に積極的に取り組むこと。単位取得を目指す場合は、毎回の授業において、合評、手直し、教員による添削を行うこと。企業・大学によって、求められる内容が違います。よく調べて資料を入手しましょう。						
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	ガイダンス(受講のルール) 志望する企業・志望大学の情報収集				
		2週	志望する企業・志望大学の情報収集				
		3週	合評会→小論文手直し→添削指導→小論文手直し				
		4週	合評会→小論文手直し→添削指導→小論文手直し				
		5週	合評会→小論文手直し→添削指導→小論文手直し				
		6週	合評会→小論文手直し→添削指導→小論文手直し				
		7週	合評会→小論文手直し→添削指導→小論文手直し				
		8週	合評会→小論文手直し→添削指導→小論文手直し				
	4thQ	9週	合評会→小論文手直し→添削指導→小論文手直し				
		10週	合評会→小論文手直し→添削指導→小論文手直し				
		11週	合評会→小論文手直し→添削指導→小論文手直し				
		12週	合評会→小論文手直し→添削指導→小論文手直し				
		13週	合評会→小論文手直し→添削指導→小論文手直し				
		14週	合評会→小論文手直し→添削指導→小論文手直し				
		15週	合評会→小論文手直し→添削指導→小論文手直し				
		16週	合評会→小論文手直し→添削指導→小論文手直し				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	課題提出等						合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0